

平成28年度第1回 狭山市子ども・子育て会議 会議録

開催日時 平成28年7月22日（金） 午前10時00分～11時40分
場 所 狭山市役所6階602会議室
出席者 内田委員、久米委員、黒田委員、小林委員、佐野委員、西澤委員
野々宮委員、林委員、平野委員、紅谷委員、村川委員
欠席者 足達委員、梅田委員、小宮山委員、渡邊委員
事務局 福祉こども部長、こども課長、保育課長、保育所担当課長、健康推進課長、学務課長、保育課施設支援・指導担当主幹、保育課入所審査担当主幹、学務課学事担当主幹、こども課援護担当主幹、こども課こども支援・青少年担当主幹
傍聴者 1名

1. 開 会

2. 職員紹介

3. 会長あいさつ

4. 議 題

(1) 本市の現況（平成28年度版）について

事務局 本市の現況について説明した。

会 長 狭山市の合計特殊出生率の予測は？

事務局 国及び県の速報値は上昇しているが、市の確定値は11月頃公表される見込みでありまだわからない状況である。

(2) 子ども・子育て支援事業計画について

①就学前の教育・保育の量の見込みと提供体制について

事務局 就学前の教育・保育の量の見込みと提供体制について説明した。

会 長 4・5歳児で4名の待機児童がいる。5歳児は翌年度小学生となるが、就学前教育を受けるために他の施設のあっせん等行っているか？待機児童のままなのか？

事務局 幼稚園などの紹介はしているが、現時点で4名の児童がどこに通っているかは把握していない。

委 員 待機児童の定義は？

事務局 狭山市では、国の定義に沿って求職者及び求職活動を停止している者も含めた数値だが、他の自治体では求職活動を停止している者は除い

ているところもあるのが実情である。狭山市では69名の待機児童数のうち38名が求職活動を停止している者と思われる。

委員 無認可の保育所に入所して、認可保育所の空きを待っている者は待機児童となるのか？

事務局 待機児童に算入され、現在2人いる状況である。

委員 第一希望のみの入所希望で第一希望に入れなくて待機している場合は待機児童になるか？

事務局 待機児童からは除かれる。

②地域子ども・子育て支援事業の取組状況について

委員 時間外保育事業の実績値は30分以内の利用も含まれているか？

事務局 含まれている。

会長 利用者支援に関する事業の実績は0だが？28年度以降の予定は？

事務局 実績値としては0だが、現在、利用者支援事業の事業概要に沿った形での情報提供や育児相談などを職員が行っている。専任職員を配置しないと利用者支援事業の実績としてカウントされないとの説明だったが、専任職員の設置は必須ではないとの事であるので、28年度実績としては数値が計上される予定である。なお、平成28年度は保健センターにおいて母子保健型の利用者支援事業を9月より実施する予定である。今後、総合子育て支援センターでも基本型の利用者支援事業の実施に向けて検討していく。

③平成27年度実施事業について

質疑なし

(3) 保育所について

①待機児童解消に向けた取り組みについて

会長 公立保育所の0歳児が定員を満たしていない理由は？

事務局 公立保育所は、例年、年度当初は定員を満たしていないが、年度後半には定員を超える入所者数になってくる。

会長 待機児童解消のために保育コンシェルジュ等を配置し調整等行うこととされている。4月1日に69名の待機児童がいるにもかかわらず公立保育所の定員が満たされていない理由は？

事務局 3歳から5歳児の定員は空き状況があるが0歳から2歳児は空いていない状況である。3歳から5歳児の空き定員を0歳から2歳児に振り分けたいが、居室面積の関係により定員変更できない状況がある。

会長 待機児童を増やしている要因は公立保育所を有効に生かし切れていない状況を感じるので、今後、検討・調整が必要と思われる。

- 部 長 4・5歳児の待機児童の関係ですが、建物の構造上の問題、人員配置の問題もあるが、それ以外に、居住地と勤務先の関係で、希望以外の地域（園）には空きがあっても、希望する地域（園）には空きがないという状況もあり、市全体の空き状況と申込者のニーズが合致しないことから待機児童が発生している状況もある。
- 委 員 資料5、28ページの4番、28年度、29年度に認定こども園1施設、地域型保育事業所の定員増、認可保育所1か所、地域型保育事業所1か所、認可外保育施設の整備とあるが新設するという事か？
- 事務局 平成29年度の認定こども園は開設に向けて動いている。地域型保育事業所は既設の定員増である。認可保育所については、具体的な動きはないが、国から柔軟な対応を求められていること、また、地域型保育事業所の連携施設を確保するためには、認可保育所1か所は必要ではないかと考えている。地域型保育事業所については、新たに整備したいという相談が増えてきているところである。認可外保育施設については、市内に医療機関が新設されることに伴い、院内保育施設として整備する計画である。
- 委 員 認定こども園は地域としてはどのあたりにできるのか？
- 事務局 29年度より狭山富士見台幼稚園が認定こども園になる予定である。
- 委 員 認可保育所の定員の予定や場所は？
- 事務局 具体的な計画は現在ない。
- 委 員 資料5、30ページ、認可基準を満たす施設の積極的認可の項目で既存民間保育所からの抵抗の可能性があるとの記載があるがどのような意味か？
- 事務局 場所の問題で過去に地域的なトラブルがあったことから、既存の民間保育園への影響を回避するためには調整が必要になるということである。
- 委 員 抵抗があった場合はどうするのか？決定後に話がある場合が多い。
- 事務局 事前の調整を考えている。
- 委 員 資料5、30ページ、保育士の子どもの優先入所について現在のところ特に問題はないとの事だが保育士の子どもの優先入所については国の施策でもあるが狭山市としてはどう考えているのか？
- 事務局 保育士の人材確保は重要であるが、優先入所については他の申込者との公平性の観点から現時点での導入は考えてはいない。
- 会 長 喫緊の課題も解決しなければいけないが、将来的には少子化が進み新たに施設をつくっても維持管理できなくなる場合もあり、そのバランスが非常に難しい。既存の物をより有効利用しながら長期的見地に立って検討していく必要がある。
- 部 長 現在、狭山市全体の公共施設の今後のあり方について検討しているが、

今後も現在の施設をすべて維持していくには倍以上の維持費がかかることが想定されている。しかし、喫緊の問題解決も重要であり、必要な予算については確保するよう努めていきたい。

②今後の狭山市公立保育所のあり方について

質疑無し

③平成28年度狭山市特定教育・保育施設等指導監査実施方針について

会 長 保育士の資格の確認方法は？

事務局 資格証の提示を求め確認している。

会 長 適正な運営がなされているか、指導管理をしっかりと行い、子どもの事故がないようにしていただきたい。

(4) その他

事務局 次回の会議（12月又は1月頃）の開催予定について報告

5. 閉 会

資料1 本市の現況【平成28年度版】

資料2 就学前の教育・保育の量の見込みと提供体制

資料3 地域子ども・子育て支援事業の取組状況

資料4 平成27年度実施事業報告書

資料5 待機児童解消に向けた取り組み

資料6 今後の狭山市公立保育所のあり方

資料7 保育所入所状況

資料8 学童保育室入室状況

資料9 平成28年度狭山市特定教育・保育施設等指導監査実施方針

委員名簿

追加資料 子ども・子育て会議の論点